

平成 13 年 7 月 10 日

各位

株式会社大和総研
株式会社大和証券グループ本社**大和総研が『ポーター賞』に全面協力**

大和証券グループの総合シンクタンクである大和総研は、優れた戦略を実行している企業、事業を対象とした『ポーター賞』の創設及び運営に全面協力することといたしました。「ポーター賞」は、一橋大学大学院国際企業戦略研究科が、ハーバード大学教授で戦略論の第一人者であるマイケル・ポーター氏をアドバイザーに迎え創設するものです。同賞は、独自性がある優れた戦略を実行し、高い収益性を達成・維持している企業を表彰し、その実践方法を広く世の中に知らしめることにより、競争戦略の理論と実践が日本企業に広く根付くことをめざします。

大和証券グループと一橋大学大学院国際企業戦略研究科は、「金融・経営両分野における産学協同を進め、日本経済の活性化に貢献する」という共通の理念の下、本年 5 月 18 日に、包括的な提携に合意いたしました。大和総研によるポーター賞への協力はその一環です。

長年培ってきたリサーチ分野におけるノウハウ、データベースと多数のアナリスト、コンサルタントを有する大和総研としては、今般のポーター賞の運営に際し、幅広く貢献できるものと確信しています。また、一方で、大和総研としてもマイケル・ポーター氏、一橋大学大学院教授 竹内弘高氏を始めとする世界有数の経営戦略研究者との連携を通じた世界レベルの知的資産の蓄積と人材ネットワークの構築を期待しています。さらに、ポーター賞の選考プロセスが、今後、企業評価の革新的手法として確立することも期待しています。

なお、同賞の運営アドバイザリーボード・メンバーにはマイケル・ポーター氏、一橋大学大学院教授 野中郁次郎氏、多摩大学教授 中谷巖氏等と共に、大和証券グループ本社代表取締役社長兼 CEO 原 良也が就任いたします。

大和証券グループと一橋大学大学院国際企業戦略研究科との包括提携は、産学協同の新たなフロンティアを切り拓くことを目指しており、ポーター賞がその象徴的成果となるよう全力で取り組んでまいります。

<一橋大学大学院国際企業戦略研究科>

一橋大学大学院国際企業戦略研究科は、2000年4月に開校された日本初の専門大学院大学です。ポーター賞の運営を行う経営戦略専攻コースは、千代田区一ツ橋の神田キャンパスにおいて、社会人経験者に対して英語でMBA教育を行っています。
詳細は<http://www.ics.hit-u.ac.jp/>をご覧ください。

「ポーター賞」概要

- 名 称：「ポーター賞」
- 主 催：一橋大学大学院国際企業戦略研究科
- 協 力：株式会社大和総研 アクセンチュア株式会社
- 創 設 目 的： 世界市場における日本企業の競争力を高めること
独自性のある戦略により優れた収益性を達成、維持している
企業の実践方法を社会に発表すること
競争戦略の理論と実践が日本企業に広く根付くこと
- 応募対象者： 単一事業の日本企業あるいは日本企業の企業内事業部
(複数事業を持つ企業の場合のビジネス・ユニット)
- 選 考 基 準： 独自性のある優れた競争戦略を実践していること
各業界において優れた収益性を維持していること
各業界において他社とは異なる独自性のある価値を提供していること
戦略に一貫性があること
戦略を支えるイノベーションが存在すること など
- 募 集 期 間：2001年8月15日～2001年9月14日
- 受 賞 発 表：2001年12月6日
- 応募者特典：12月に開催されるポーター教授の講演会に無料招待
(申込み多数の場合には抽選を行います)
- 受賞者特典： 受賞事業の事例研究が「一橋ビジネスレビュー」(東洋経済新報社)に連載される
受賞事業のケース・スタディがハーバード・ビジネス・スクールのケースとして登録され、世界中のビジネス・スクールにおいて日本企業の成功事例としてマネジメント教育に活用される

応募要綱は、近日中にウェブサイト (<http://www.porterprize.org/>) からダウンロード可能となる予定です。

以上

お問い合わせ先：大和総研 広報部 西 (Tel.03-5620-5938)

大和証券グループ本社 広報部 千田・野村・高澤 (Tel.03-3243-

**株式
会社 大和総研**

〒135-8460 東京都江東区冬木15番6号

<http://www.dir.co.jp/>

DIR

Daiwa Institute of Research Ltd.

3177)

株式会社 **大和総研**

〒135-8460 東京都江東区冬木 1 5 番 6 号

<http://www.dir.co.jp/>